



自分の命は自分で守るう

火災

避難訓練

9月8日(水)、火災避難訓練を行いました。今回は子どもたちに事前予告することなく抜き打ちでの避難訓練としました。本校家庭科室から火災発生との想定です。予告なしにもかかわらず、逃げ遅れる人もなく、3分以内に全児童が校庭南側遊具前に避難完了しました。良かったです。

火災の際に命を守る行動として大切なことをまとめてみました。ぜひ、お家でも確認してください。

1 「お・は・し・も」の鉄則【右図】

※避難する際のすべてに共通する鉄則です。でも、何が何でも「お・は・し・も」ではありません。建物から広い場所に出た時は走って火元から離れましょう。おびえて体が動かなくなっている子にはやさしく声をかけたり、軽く背中を押してあげましょう。大切なのは、鉄則を知った上で、時と場合によってその場にあった最適の方法を選んで行動することです。



2 煙にまかれたい

※火事で最も怖いのは、煙です。



- ① 周りが見えなくなる
- ② 高温の煙を吸うと、気道や肺がただれる。
- ③ 不完全燃焼の際に発生する一酸化炭素を吸い込むと、体に酸素がいかず、呼吸困難となり、死に至る。(ちなみに、一酸化炭素は目に見えません)

防ぐためには、低い姿勢を取り、口や鼻を押さえ、床の低いところに残っている空気を吸いながら進むことです。

3 「自分は大丈夫」ということはない

※人は、災害などの危険に直面した場合でも「自分は大丈夫」と思いがちです。(正常性バイアス)「周りの人も避難していないし」と、避難しない人もいます。まずは、自分が率先して避難すること、それに触発されて、他の人たちも避難すれば、立派な救助活動になります。



スポーツの秋

令和3年度 第1回 陸前高田市・住田町 小学校陸上記録会

にむけて



はいっ!

9月16日(木)、高田小学校を会場として、陸上記録会が開催されます。初めて、住田町の小学校2校も参加して行われます。(雨天順延)新型コロナウイルスが心配されることはありませんが、以下のような感染症対策を実施しながら、開催していきます。

- ・児童は、出場競技時以外は常にマスクを着用します。
- ・陣地での応援は、マスクをしたまま、声を出さない応援とします。

(鳴り物は使用可)

- ・参観出来る保護者は、選手の家1名のみとします。(入場券の発行)
- ・朝の検温等、体調管理をしっかりと行います。
- ・参加者のソーシャルディスタンスには十分配慮します。



やったるで

また、参加校に教職員や新型コロナ感染者が出た場合などは、全体会を中止し、各校で記録会を実施し、後日実行委員会から記録賞を授与することになりました。

本校からの参加は4～6年生。選手たちは、記録会に向けて、放課後や自主練習を頑張っています。当日は、思い切り自分の力を発揮して欲しいです。

また、応援団も練習を頑張っています。声を出せないという制約の中、選手を励ますべく様々な工夫をしています。気仙小児童のいいところは、みんな、自分に与えられた役割を、しっかり果たそうと手を抜かないでがんばるところです。選手・応援団ともに頑張っています。

地域の方々も、それぞれの場所で応援よろしくお願いします。決戦は9月16日(雨天順延)、楽しみです。



しっかりアップ



応援も気合い十分だ!



走れ!三陸マラソン!

1学期から取り組んでいる三陸マラソン。校庭のトラックをみんなどんどん走っています。継続は力なり。努力を積み重ねている人を紹介します。



周回上位者紹介

(9月10日現在、達成・学年順)

400周	達成	
4年	小島音々	さん
200周以上	達成	
1年	斗沢ひかり	さん
3年	武蔵諒磨	さん
1年	山岸倫大	さん
3年	松田英憲	さん
3年	藤原岳	さん
5年	左々木大海	さん
5年	菅野猛	さん

100周以上達成

全校で30名。半分以上の児童が100周を達成しています。

ちなみに、大友・正樹・今野の各先生も100周達成です。パチパチパチ